東京フィルメックス チケット情報 【全席指定／各回入替制／税込】

チケットは11月3日(金・祝)より発売! 今年もU-25割を取り扱います!

■チケット購入に際しての注意事項

●チケット取扱、発売開始時刻は会場ごとに異なります。
●平成4年1月1日以降生まれの方を対象としたU-25割を取り扱います。会場にて年齢確認をさせていただく場合がございます。
●完売した回であっても、状況により追加販売を行う可能性がございます。
●チケットの払戻、交換、再発行はいたしません。また、当日にチケットをお持ちでない方はご入場できません。
●チケット・最新情報詳細は映画祭公式サイトにてご確認ください。

会場 有楽町朝日ホール 〔有楽町マリオン11F〕

セブンチケット 購入方法 店舗により営業時間は異なります。メンテナンス時間は除きます。

1. セブン-イレブン 店内マルチコピー機にて直接購入 ※座席エリア席種を選択後、座席は自動指定となります。手数料は0円です。
2. インターネットから予約 セブンチケット http://7ticket.jp/sc/mb6e/
   → セブン-イレブン 店頭にてお支払い・発券 ※座席選択可能です。1枚につき108円の手数料がかかります。

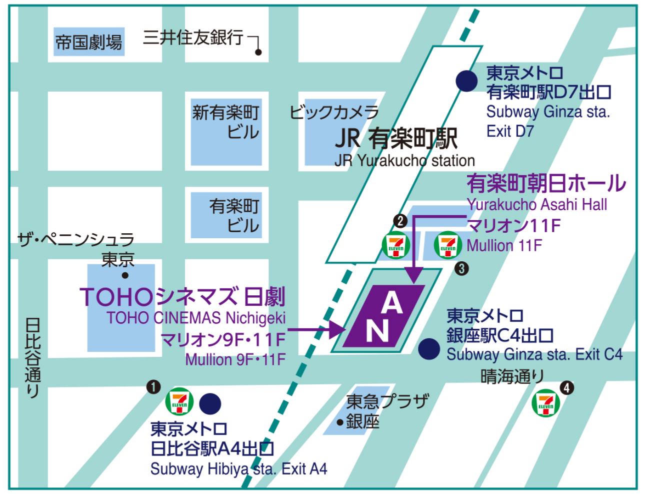
券 種	前 売 券（限定早割）	前 売 券	会期中券
料 金	1,000円	一 般 1,300円 U-25割 1,000円	一 般 1,800円 U-25割 1,300円
販売期間	11/3(金・祝) AM10:00 ～11/9(木) 23:59まで ★平日の17時以前に開始する上映回のみ対象	11/3(金・祝) AM10:00 ～11/17(金) 23:59まで	11/18(土) AM0:00～
取り扱い	セブンチケット		

●有楽町朝日ホール会場ではチケットは販売いたしません。あらかじめセブンチケットにてご購入ください。

●スクリーンが常設位置よりも手前に設置されております。
●「舞台前」「前方」「中央」「後方」のいずれかを選んでご購入できます。なお、「舞台前」の席は可動席です。「舞台前」「前方」は段差がありません。インターネットからの予約・購入に限り、座席選択ができます。
●11/10(金) 0:00-15:00 は限定早割の上映回のみメンテナンスの為、ご購入いただけません。
●ご飲食は劇場ロビーのみ可能です。(会場での飲食物の販売はございません。)
●車いすでご来場の方は、スムーズなご案内のため事前に事務局へのご連絡をお願いします。詳細は東京フィルメックス公式HP「チケット」をご覧ください。

会場 TOHOシネマズ 日劇 〔有楽町マリオン9F・11F〕

券 種		前 売 券	会期中券
料 金		一 般 1,300円 U-25割 1,000円	一 般 1,800円 U-25割 1,300円
販売期間	vit INTERNET TICKET	11/3(金・祝) AM0:00 ～ 11/17(金) 20:00	11/18(土) AM0:00～
	TOHOシネマズ 日劇 チケットカウンター	11階カウンター 11/3(金・祝)～11/17(金)まで各日オープン時より19時まで販売	11/18(土)～上映当日まで各日オープン時間より販売 [1階カウンター] 20:00まで [9階カウンター] 20:00以降


帝国劇場
三井住友銀行
東京メトロ 有楽町駅D7出口 Subway Ginza sta. Exit D7
新有楽町ビル
ビックカメラ
JR 有楽町駅 JR Yurakucho station
有楽町朝日ホール Yurakucho Asahi Hall マリオン11F Mullion 11F
有楽町ビル
ザ・ペニンシュラ東京
TOHOシネマズ 日劇 TOHO CINEMAS Nichigeki マリオン9F・11F Mullion 9F・11F
日比谷通り
東京メトロ 銀座駅C4出口 Subway Ginza sta. Exit C4
晴海通り
東急プラザ銀座
東京メトロ 日比谷駅A4出口 Subway Hibiya sta. Exit A4
A N
❶ ❷ ❸ ❹

有楽町マリオン：東京都千代田区有楽町2-5-1
※会場付近の セブン-イレブン もご利用いただけます。
❶日比谷駅前店 ❷有楽町駅前店 ❸有楽町イトシア店 (B1F) ❹銀座地下街店

購入方法 ※座席選択可能です。手数料は0円です。

1. インターネットから購入 vit http://www.tohotheater.jp
   →TOHOシネマズ 日劇 vit にて発券
2. TOHOシネマズ 日劇チケットカウンターにて直接購入

●特別興行のため、シネマイレージカード、各種割引およびご招待券などはご利用いただけません。
●東京都では18歳未満の方は終映が23時を過ぎる上映回には、保護者同伴であってもご入場いただけません。そのため、18歳未満の方のチケット購入はお受けできかねます。あらかじめご了承ください。

お問い合わせは ハローダイヤル：Tel:03-5777-8600 (8:00-22:00) ※最新情報は、公式サイトでご確認ください。

TOKYO FILMeX 2017 Screening Schedule

※「Q&A」と記載あるプログラムは、上映後に監督などゲストによるQ&Aを予定しております。
※全て英語字幕付き The films are shown with English subtitles.
※プログラムや時刻、Q&Aの実施などは事情により予告なく変更となる場合がございます。予めご了承ください。 ※外国語映画は日本語字幕付きでの上映となります。

	有楽町朝日ホール Yurakucho Asahi Hall				TOHOシネマズ 日劇3 TOHO CINEMAS Nichigeki 3
18 Sat.			TOHOシネマズ 日劇1 TOHO CINEMAS Nichigeki 1	QA 19:10 開会式+相愛相親 Opening Ceremony + Love Education 約15min.+120min.	
19 Sun.	開場は各回20分前 Doors Open 20 min. before each screening	12:00 国際批評フォーラム 「映画批評の現在、そして未来へ」 会場：有楽町朝日ホール・スクエア ※詳細は中面参照	QA 14:30 山中傳奇 Legend of the Mountain 191min.	QA 19:10 泳ぎすぎた夜 The Night I Swam 79min.	21:15 ジョニーは行方不明 Missing Johnny 105min.
20 Mon.		早 QA 13:20 天使は白をまとう Angels Wear White 107min.	早 16:20 殺人者マルリナ Marlina the Murderer in Four Acts 95min.	T 18:50 私はゾンビと歩いた！ I walked with a Zombie 68min.+40min.	21:15 とんぼの眼 Dragonfly Eyes 82min.
21 Tue.		早 QA 11:20 シャーマンの村 Immortals in the Village 109min	早 QA 14:40 氷の下 The Conformist 126min.	QA 18:20 サムイの歌 Samui Song 108min.	21:15 暗きは夜 Dark is the Night 107min.
22 Wed.	早 10:00 ファンさん Mrs. Fang 87min.	早 QA 12:40 ジョニーは行方不明 Missing Johnny 105min.	早 15:40 時はどこへ？ Where Has Time Gone? 111min.	QA 18:50 馬を放つ Centaur 89min.	21:15 氷の下 The Conformist 126min.
23 Thu.	10:40 見えるもの、見えざるもの The Seen and Unseen 86min.	13:00 ファンさん Mrs. Fang 87min.	15:20 夕暮れのとき Nightfall 80min.	QA 17:50 東京ヴァンパイアホテル 映画版 TOKYO VAMPIRE HOTEL 142min.	21:15 シャーマンの村 Immortals in the Village 109min.
24 Fri.	早 QA 10:00 とんぼの眼 Dragonfly Eyes 82min.	早 12:40 サムイの歌 Samui Song 108min.	早 15:20 相愛相親 Love Education 120min.	18:30 天使は白をまとう Angels Wear White 107min.	QA 21:15 殺人者マルリナ Marlina the Murderer in Four Acts 95min.
25 Sat.	QA 10:00 ニッポン国VS泉南石綿村 Sennan Asbestos Disaster 218min.(途中10分の休憩あり)			18:00 授賞式+24フレーム Award Ceremony + 24 Frames 約40min.+114min.	QA 21:15 見えるもの、見えざるもの The Seen and Unseen 86min.
26 Sun.	QA 10:30 暗きは夜 Dark is the Night 107min.	13:50 モアナ(サウンド版) Moana with Sound 98min.	16:40 時はどこへ？ Where Has Time Gone? 111min.		21:15 24フレーム 24 Frames 114min.

東京国立近代美術館 フィルムセンター 小ホール 映画の時間プラス ※The films are shown without English subtitles.	23 Thu.	12:00 ソング・オブ・ザ・シー 海のうた アニメ / 日本語吹替 93min. 15:00 グーグーだって猫である 聴覚障がい者向け日本語字幕付き 116min.	26 Sun.	12:00 父を探して＋シモネさんトークイベント アニメ / セリフ・字幕なし 80min.+30min. 15:00 天然コケッコー＋山下敦弘監督トークイベント 聴覚障がい者向け日本語字幕付き 121min.+30min.

QA=Q&A T=トークイベント 早=限定早割対象

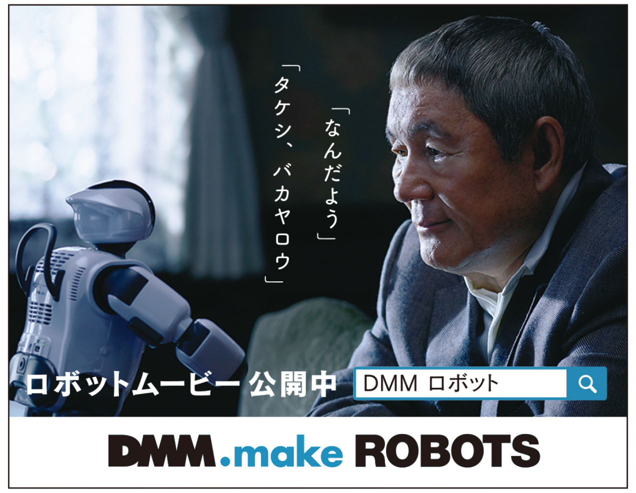
映画祭期間中は様々なトークイベントやセミナーを開催します。

11/19(日) 字幕翻訳セミナー
11/20(月)『私はゾンビと歩いた！』
上映後、黒沢清監督と篠崎誠監督によるトークイベント
11/23(木・祝) タレンツ・トーキョー オープン・キャンパス
※イベントの内容、申込方法などの詳細は公式サイトをご確認ください。

11/18(土) 連携企画トークイベント「インディペンデント映画ってなんだ!?」
主催：独立映画鍋 www.eiganabe.net

【共催企画<Talents Tokyo 2017>】
東京都、アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）、
国際交流基金アジアセンター、
タレンツ・トーキョー実行委員会（東京フィルメックス）
提携：ベルリナーレ・タレンツ（ベルリン国際映画祭）
協力：ゲーテ・インスティトゥート / 東京ドイツ文化センター

東京都　ARTS COUNCIL TOKYO　ASIA center JAPAN FOUNDATION　In cooperation with TALENTS　GOETHE INSTITUT


「なんだよう」
「タケシ、バカヤロウ」
ロボットムービー 公開中
DMM ロボット
DMM.make ROBOTS

映画の未来へ
INTERNATIONAL FILM FESTIVAL
TOKYO FILMeX
for the bright future of cinema

第18回東京フィルメックス

Nov.18(SAT)–26(SUN) 2017 18th edition
有楽町マリオン 有楽町朝日ホール TOHOシネマズ 日劇
www.filmex.net

「虹色のタングステン」谷内六郎・画
©Michiko Taniuchi <Rainbow in Tungsten> illustrated by Rokuro TANIUCHI

映画『モアナ（サウンド版）』より
2014 Bruce Posner-Sami van Ingen. Moana ©1980 Monica Flaherty-Sami van Ingen. Moana ©℗1926 Famous Players-Laski Corp. Renewed 1953 Paramount Pictures Corp.

セブンチケット vit
11/3～ チケット発売
詳細は公式サイトにて
filmex.net
本事業は東京文化プログラム助成対象事業です

主催：特定非営利活動法人東京フィルメックス実行委員会 **共催**：朝日新聞社／J-WAVE／テレビ朝日 **特別協賛**：DMM.com／アサヒ飲料 **協賛**：アニエスベー／エールフランス航空／関東製畳／大韓航空／バンダイビジュアル
助成：芸術文化振興基金／アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）／東京倶楽部 **補助**：JKA／コンテンツグローバル需要創出基盤整備事業費補助金(J-LOP4) **特別協力**：国連広報センター／Festival Scope
後援：在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ日本、千代田区 **協力**：アテネ・フランセ文化センター／インターソース／オフィス北野／cut／ディスクガレージ／東京学生映画祭／TOHOシネマズ／六郎工房
【共催企画〈Talents Tokyo 2017〉】 共催：東京都／アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）／国際交流基金アジアセンター／タレンツ・トーキョー実行委員会（東京フィルメックス） 提携：ベルリナーレ・タレンツ（ベルリン国際映画祭）
協力：ゲーテ・インスティトゥート / 東京ドイツ文化センター

芸術文化振興基金助成事業　ARTS COUNCIL TOKYO　DMM.com　WONDA　東京倶楽部　J-LOP4 Subsidy Program for JAPAN CONTENT　TALENTS TOKYO
agnès b.　AIRFRANCE　関東製畳 KANTOU-SEIJYOU　KOREAN AIR　BANDAI VISUAL バンダイビジュアル株式会社　国連広報センター United Nations Information Centre　FESTIVAL SCOPE

KEIRIN 競輪の補助事業 この映画祭は、競輪の補助金を受けています
http://hojo.keirin-autorace.or.jp/

東京フィルメックスコンペティション
TOKYO FILMeX COMPETITION

世界的に大きな注目を集めるアジアからは、才能ある新鋭たちが次々と登場しています。そんなアジアの新進作家が2016年から2017年にかけて製作した作品の中から、9作品を上映します。また5名からなる国際審査員が、最優秀作品賞と審査員特別賞を選び、11/25(土)に行われる授賞式で発表します。

馬を放つ
Centaur

キルギス、フランス、ドイツ、オランダ、日本 / 2017 / 89分
監督:アクタン・アリム・クバト(Aktan ARYM KUBAT)
配給:ビターズ・エンド

キルギスの草原地帯の村。村人から"ケンタウロス"と呼ばれる男は古くからの伝説を信じ、夜な夜な馬を盗んでは野に放つが…。キルギスを代表する映画作家アクタン・アリム・クバトの最新作。ベルリン国際映画祭で上映され、国際アートシネマ連盟賞を受賞した。

22(水)18:50 [A]

見えるもの、見えざるもの
The Seen and Unseen

インドネシア、オランダ、オーストラリア、カタール / 2017 / 86分
監督:カミラ・アンディニ(Kamila ANDINI)

脳障害により病院のベッドに寝たきりの双子のきょうだいを看病する10歳の少女タントリ。そんな彼女の心は真夜中に解放される。ガリン・ヌグロホの娘カミラ・アンディニがバリ島の伝説をモチーフに作り上げた幻想譚。現実と幻想が混淆した神話的な世界が美しい。

23(木・祝)10:40 [A] • 25(土)21:15 [N3]

殺人者マルリナ
Marlina the Murderer in Four Acts

インドネシア、フランス、マレーシア、タイ / 2017 / 95分
監督:モーリー・スリヤ(Mouly SURYA)

インドネシアの僻村。強盗団に襲われ、彼らを殺害したマルリナは、自らの正当性を証明するため、はるか離れた町の警察署に向かうが…。西部劇を彷彿とさせる風景を舞台に、ガリン・ヌグロホの原案を新鋭モーリー・スリヤが映画化。カンヌ映画祭監督週間で上映。

20(月)16:20 [A] • 24(金)21:15 [N3]

暗きは夜
Dark is the Night

フィリピン / 2017 / 107分
監督:アドルフォ・アリックスJr (Adolfo ALIX Jr.)

路上での射殺という過激な麻薬撲滅運動が吹き荒れるフィリピン。麻薬取引に手を染めていた主婦サラは真っ当な仕事に就こうと努力する。そんな時、麻薬中毒の息子が失踪するが…。巨匠リノ・ブロッカの社会派作品を彷彿させるアドルフォ・アリックスJrの力作。

21(火)21:15 [N3] • 26(日)10:30 [A]

ジョニーは行方不明
Missing Johnny

台湾/2017 / 105分
監督:ホァン・シー (HUANG Xi)

同じ男あての間違い電話を何度も受けた若い女性は、次第にこの男のことが気になってくる。やがてインコの失踪を契機に、彼女の思いがけぬ過去が明らかに……。ホウ・シャオシェンのアシスタントを務めたホァン・シーの監督デビュー作。台北映画祭で4賞を受賞。

19(日)21:15 [N3] • 22(水)12:40 [A]

とんぼの眼
Dragonfly Eyes

中国 / 2017 / 82分
監督:シュー・ビン(XU Bing)

尼僧になる修行をやめ、俗世間に戻った若い女性チンティン。やがて彼女を一方的に愛していた若者クーファンはインターネットの動画サイトで活躍するアイドルがチンティンなのではないかと思い始める……。中国の現代美術界の旗手、シュー・ビンの初監督作品。

20(月)21:15 [N3] • 24(金)10:00 [A]

シャーマンの村
Immortals in the Village

中国 / 2017 / 109分
監督:ユー・グァンイー (YU Guangyi)

中国東北地区の山間部の人々を一貫して記録し続けてきたユー・グァンイーが、寒村のシャーマンたちの生活を4年以上にわたって追った画期的ドキュメンタリー。それは人々が精霊たちと密接に暮らしていた時代の、近いうちに消滅してしまう文化の記録でもある。

21(火)11:20 [A] • 23(木・祝)21:15 [N3]

氷の下
The Conformist

中国 / 2017 / 126分
監督:ツァイ・シャンジュン(CAI Shangjun)

中国北東部の街で警察へのタレコミを糧として生活を送るボー。ある時、強盗殺人事件が起こり、自分に嫌疑がかかることを恐れたボーはロシアに逃亡する。『人山人海』のツァイ・シャンジュンがホァン・ボーを主演に迎えたフィルム・ノワール。撮影はユー・リクウァイ。

21(火)14:40 [A] • 22(水)21:15 [N3]

泳ぎすぎた夜
The Night I Swam

日本、フランス / 2017/ 79分
監督:五十嵐耕平、ダミアン・マニヴェル (IGARASHI Kohei, Damien MANIVEL)
配給:コピアポア・フィルム、NOBO

©2017 MLD Films / NOBO LLC / SHELLAC SUD

雪に覆われた冬の青森。早朝の魚市場で仕事をする父親に絵を届けるため、6歳の少年は通学路を外れ、小さな冒険を始める。2014年のロカルノ映画祭で出会った二人の新鋭監督がその3年後に生み出した共同監督作品。ヴェネチア映画祭オリゾンティ部門で上映された。

19(日)19:10 [A]

特別招待作品
SPECIAL SCREENINGS

今年も映画の最先端を切り拓いてゆく、気鋭の監督たちのとびきりの新作をご紹介します。いずれも強烈な作家性が発揮された、これらのバラエティ豊かな作品からは、映画の多彩さがうかがえるでしょう。

オープニング作品

相愛相親（そうあいそうしん）
Love Education

中国、台湾 / 2017 / 120分
監督:シルヴィア・チャン(Sylvia CHANG)

母の死を看取った娘は、母を父と同じ墓に入れるため田舎にある父の墓を移そうとするが、父の最初の妻に抵抗され、大きな波紋を巻き起こしてゆく。シルヴィア・チャンが監督・主演を兼ね、現代の中国を舞台に3世代の女性を描く。釜山映画祭クロージング作品。

18(土)19:10 [N1] • 24(金)15:20 [A]

クロージング作品

24フレーム
24 Frames

イラン、フランス / 2016 / 114分
監督:アッバス・キアロスタミ(Abbas KIAROSTAMI)

写真が撮られた瞬間の前、あるいは後はどうなっているのだろうか、というコンセプトに基づき、映画と写真という2つの芸術形態の統合を試みた野心的な作品。キアロスタミは完成を見ることなく、2016年7月に逝去。本年のカンヌ映画祭でワールド・プレミア上映。

25(土)18:00 [A] • 26(日)21:15 [N3]

時はどこへ？
Where Has Time Gone?

ブラジル、ロシア、インド、南アフリカ、中国 / 2017 / 111分
監督:ウォルター・サレス、アレクセイ・フェドルチェンコ、マドゥル・バンダールカル、ジャーミル・X・T・クベカ、ジャ・ジャンクー
(Walter SALLES, Aleksey FEDORCHENKO, Madhur BHANDARKAR, Jahmil X.T. QUBEKA, JIA Zhang-ke)

ジャ・ジャンクーがプロデューサーを務め、BRICS 5か国の監督たちが「時間」をテーマに競作したオムニバス。ダム決壊事故で行方不明の父親を探し続ける少年を描く『大地が揺れる時』、近未来に命の危険を冒しても運命を変えようとする女性を描く『死産』など。

22(水)15:40 [A] • 26(日)16:40 [A]

サムイの歌
Samui Song

タイ、ドイツ、ノルウェー / 2017 / 108分
監督:ペンエーグ・ラッタナルアーン(Pen-Ek RATANARUANG)

30代のテレビ女優の夫婦生活は、外国人の夫が仏教系の新興宗教に帰依したことから暗転し、ついに夫の殺害を計画するまでに至る。ヴェネチア映画祭「ヴェニス・デイズ」部門のオープニングを飾ったペンエーグ・ラッタナルアーンによるフィルム・ノワール。

21(火)18:20 [A] • 24(金)12:40 [A]

天使は白をまとう
Angels Wear White

中国 / 2017 / 107分
監督:ヴィヴィアン・チュウ(Vivian QU)

©22 HOURS FILMS

少女への性的暴行事件が発生したリゾート地のモーテル。フロントで夜勤していた女性はオーナーの圧力で嘘の証言をするも、やがて、ある行動に出る。中国インディペンデント映画の名作を製作してきたヴィヴィアン・チュウが監督。ヴェネチア映画祭コンペ部門で上映。

20(月)13:20 [A] • 24(金)18:30 [A]

ファンさん
Mrs. Fang

香港、フランス、ドイツ / 2017 / 87分
監督:ワン・ビン(WANG Bing)

本年のロカルノ映画祭で金豹賞を受賞したワン・ビンの最新作。アルツハイマー病で寝たきりになり、ほとんど表情にも変化が見られない老女と周囲の人々をとらえ続ける。一つの死の記録にとどまらず、見る者に様々な問題を投げかけてくる挑戦的な傑作である。

22(水)10:00 [A] • 23(木・祝)13:00 [A]

ニッポン国VS泉南石綿（いしわた）村
Sennan Asbestos Disaster

日本 / 2017 / 215分
監督:原 一男(HARA Kazuo)
製作・配給:疾走プロダクション　配給協力:太秦

©疾走プロダクション

『全身小説家』以来23年ぶりの原一男のドキュメンタリーであり、「大阪・泉南アスベスト国賠訴訟」の8年間にわたる記録。原は「市民の会」の調査などに同行し、裁判闘争や原告たちの人間模様を描出する。だが長引く裁判は、確実に原告たちの身体を蝕んでゆく。

25(土)10:00 [A]

東京ヴァンパイアホテル　映画版
TOKYO VAMPIRE HOTEL

日本 / 2017 /142分
監督:園子温(SONO Sion)
製作:日活

©2017 NIKKATSU

新宿で想像を絶する大量殺人に遭遇するマナミ。やがて彼女は吸血鬼の一族がある目的をもって建設したホテルに監禁されてしまう。Amazonプライムの連続ドラマ作品の特別編集版。常識を超えたバイオレンスがカラフルな美術セットの中で炸裂する異形の傑作。

23(木・祝)17:50 [A]

国際批評フォーラム
「映画批評の現在、そして未来へ」

昨年の国際シンポジウム<アジアからの「映画の未来へ」>では、トニー・レインズ氏が「現代における映画批評の危機」について問題提起されました。今年は内外の優れた批評家を招き、現在のアジアにおける批評を検証し、2020年以降の映画批評の新たな形を探ります。

日時:11月19日(日)12時〜14時
会場:有楽町朝日スクエア(有楽町マリオン11F)
一般対象、入場無料、当日先着順、日本語同時通訳つき

基調講演:
ジャン=ミッシェル・フロドン(仏/映画評論家)

※講演後、フロドン氏に加えてクラレンス・ツィ(香港/映画評論家)氏ら、数名の批評家によるラウンドテーブルを実施します。

この国際フォーラムの一環として、第18回東京フィルメックスの上映作品を鑑賞して書かれた批評を一般から公募します。
詳細は公式サイト<www.filmex.net>をご覧ください。

特別招待作品
フィルメックス・クラシック
SPECIAL SCREENINGS FILMeX Classics

近年の上映環境の変化や技術の革新にあわせて、デジタルリマスター作業により過去の作品を現代に甦らせる試みが、世界各地で行なわれています。
巨匠たちの名作や、映画史的に重要な位置づけにありながら上映の機会が限られていた作品をスクリーンで観ることは、「新作」に触れるような新鮮な驚きと喜びをもたらしてくれることでしょう。

モアナ（サウンド版）
Moana with Sound

アメリカ / 1926, 1980 / 98分
監督:ロバート・J・フラハティ、フランシス・H・フラハティ、モニカ・フラハティ
(Robert J. FLAHERTY, Frances Hubbard FLAHERTY, Monica FLAHERTY)　配給:グループ現代

2014 Bruce Posner-Sami van Ingen. Moana © 1980 Monica Flaherty-Sami van Ingen. Moana © ℗1926 Famous Players-Laski Corp. Renewed 1953 Paramount Pictures Corp.

「ドキュメンタリーの父」ロバート・フラハティが妻と共同監督で南太平洋サモアの生活を描いたサイレント映画の傑作。今回は、製作から50年後、島を再訪した娘モニカの尽力によって完成したサウンド版を基に、2014年に甦った貴重なデジタル復元版の日本初上映。

26(日)13:50 [A]

山中傳奇（さんちゅうでんき）
Legend of the Mountain

台湾 / 1979 / 191分
監督:キン・フー (King HU)

死んだ兵士の霊を鎮める儀式に使う経典を清書する命を帯びた若い僧が遭遇する、奇怪な出来事の数々を描いたキン・フーの傑作。シルヴィア・チャンが美しい幽霊の役で出演。2016年のヴェネチア映画祭でワールド・プレミア上映されたデジタル修復版の日本初上映。

19(日)14:30 [A]

特集上映
ジャック・ターナー特集
Filmmaker in Focus: Jacques TOURNEUR

フランスに生まれ、ハリウッドに渡ったのち、様々なジャンルで数々の名作を残したジャック・ターナー(1904-1977)。中でもMGMを経て、1941年のRKO移籍後にプロデューサーのヴァル・リュートンとのコンビで製作した『キャット・ピープル』(1942)、『私はゾンビと歩いた！』(1943)、『レオパルドマン 豹男』(1943)の3作品は、のちにカイエ・デュ・シネマで「衝撃的な恐怖の三部作」と紹介されるほどの成功を収めました。
2017年には没後40周年を迎え、ロカルノ映画祭で大規模なレトロスペクティヴが開催されるなど、世界的な再評価の声が高まっています。
今回の特集では、ターナーのエッセンスが凝縮された代表作2本をご紹介いたします。

私はゾンビと歩いた！
I walked with a Zombie

アメリカ / 1943 / 68分
監督:ジャック・ターナー (Jacques TOURNEUR)
Preserved by The Library of Congress

裕福なホランド家の専属看護婦となったベッツィ。そこで彼女が見たのは、夜、夢遊病者のように館を徘徊する奥方ジェシカの異様な姿だった…。『キャット・ピープル』の大ヒットを受けてジャック・ターナーが同じRKO社で監督、再び成功を収めた傑作怪奇映画。

20(月)18:50 [A]

夕暮れのとき
Nightfall

アメリカ / 1956 / 80分
監督:ジャック・ターナー (Jacques TOURNEUR)

ワイオミングの森をドライブ中、二人組の銀行強盗と遭遇した男。偶然の出来事により犯罪事件に巻き込まれる主人公を描いたフィルム・ノワール。『俺たちに明日はない』他で2度アカデミー賞を受賞した名カメラマン、バーネット・ガフィによる映像も素晴らしい。

23(木・祝)15:20 [A]

TOKYO FILMeX

◎東京フィルメックス観客賞:観客の投票により選出されます。東京フィルメックス・コンペティション作品および特別招待作品、特集上映作品が対象となります(クロージング作品、フィルメックス・クラシックを除く)。朝日ホール上映回の投票用紙はロビーに設置していますので、お取りください。

Filmarks フィルマークス®

◎Filmarks賞:国内最大級の映画レビューサービス「Filmarks(フィルマークス)」と東京フィルメックスがコラボ。上映作品をFilmarksでチェックして、鑑賞後には5点満点の★評価をつけてレビューを投稿できます。映画祭で上映される全作品を対象に、最も★評価が高かった作品にFilmarks賞が与えられます。

映画の時間プラス　親子で映画＆聴覚障がい者向け日本語字幕つき鑑賞会

2つの国から届いた美しいアートアニメーション。日本語吹き替えがついていたり、セリフを用いずに理解できる作品ですので、小さなお子さまでも安心して楽しめます。劇場の大きなスクリーンと音響のもと、親子で世界を旅するチャンスです。また、子どもと一緒に楽しめる良質な日本映画の秀作2本を、聴覚障がい者向けの日本語字幕がついた35mmプリントで上映します。上映後には監督をお迎えして、手話通訳付きのトークイベントも実施します。

会場:東京国立近代美術館フィルムセンター　小ホール
料金:大人 1,000円　子ども(18歳以下) 無料
各回入替制　事前予約制

どなたでも参加可能！

※ お座席の数が限られているため、あらかじめ以下の入力フォームからご予約ください。
予約フォーム→ https://goo.gl/jfXxQ7　(10/21(土)より受付開始)

世界のアート・アニメーション

©Cartoon Saloon, Melusine Productions, The Big Farm, Superprod, Nørlum

11/23 (木・祝) 12:00
ソング・オブ・ザ・シー　海のうた
アイルランド他／2014年／93分
日本語吹替あり
監督:トム・ムーア

11/26 (日) 12:00
父を探して
ブラジル／2013年／80分
セリフおよび字幕なし／DCP
監督:アレ・アヴレウ
※ 上映後、ブラジル人タレントのシモネさんによるトークイベントあり

聴覚障がい者向け日本語字幕付き上映

©2008「グーグーだって猫である」フィルム・コミッティ

11/23 (木・祝) 15:00
グーグーだって猫である
日本／2008年／116分
日本語字幕つき／35mm
監督:犬童一心

©2007「天然コケッコー」製作委員会

11/26 (日) 15:00
天然コケッコー
日本／2007年／121分／日本語字幕つき／35mm
監督:山下敦弘
※ 上映後、山下敦弘監督によるトークイベントあり(手話通訳付き)

プログラム詳細は…　http://www.filmex.net/eiganojikan/

[A]＝Yurakucho Asahi Hall [N1] [N3]＝TOHO CINEMAS Nichigeki 1,3　The films are shown with English subtitles